

当院でドパミントランスポーターシンチグラフィ検査を実施した患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、放射線技術部では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用や他の研究機関への提供を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

ドパミントランスポーターシンチグラフィ検査における解剖学的標準化が定量解析に与える影響の検討

●研究の目的

ドパミントランスポーターシンチグラフィ検査を受けた患者さんの通常の診療で得られた画像やデータを収集・検討することにより、画像解析に用いる数値の算出法の違いが画像評価に与える影響について検討し、より良い画像診断法を確立することを目的としております。

●対象となる患者さん

2022年1月1日から2023年8月31日の間、当科を受診されDaTScanを実施した患者さん。

●研究予定期間：2023年10月1日から2027年4月30日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

●使用させていただく試料・情報

- ・ SBR_{Bolt} (bolt 法による特異的結合能)
- ・ B. G. (バックグラウンド)
- ・ A. I. (非対称性指数)
- ・ Binding Ratio (特異的結合能)
- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ RI 投与薬剤
- ・ CT 画像
- ・ SPECT 画像
- ・ 依頼時病名 等

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究機関（情報管理責任者）および問い合わせ先

神戸市立医療センター中央市民病院 放射線技術部

研究責任名 小山 寛之

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

電話：078-302-4321（代表）

2025 年 4 月 13 日作成 第 2 版